

仁淀川水系仁淀川の渇水対応について ～利水者による節水を全面解除しました～

○仁淀川流域では、令和6年10月以降少雨傾向が続き、大渡ダムの貯水率が低下していたことから、各利水者の協力のもと、吾南用水、鎌田用水、高知上水の水利用量を節水し、それに伴い大渡ダムの補給量も制限しておりました。

○先週までの降雨により、大渡ダムの貯水率が100%まで回復する見込みであることから、11月5日(火)9時より、利水者による節水を全面解除しました。

○経過

	日時	節水率			【参考】 大渡ダム 貯水率※2
		吾南用水※1 (5.5m ³ /s) (4.5m ³ /s)	鎌田用水※1 (5.9m ³ /s) (4.5m ³ /s)	高知上水※1 (0.7m ³ /s) (0.7m ³ /s)	
自主節水	10月11日17時	20%	20%	20%	約45%
全面解除	11月5日9時	0%	0%	0%	約100%

※1 ()内は節水前の取水量(上段:10/1~10/31、下段:11/1~2/28)

※2 非出水期の利水容量で換算した貯水率

○大渡ダムの状況(11月5日午前9時現在)

貯水量:32,078千m³、貯水位:203.90m、貯水率:99.5%

【問い合わせ先】

仁淀川渇水調整協議会

国土交通省 四国地方整備局 (○:主な問い合わせ先)

高知河川国道事務所 (仁淀川渇水調整協議会 事務局)

電話 088-833-0111(代表)

○事業対策官 宮地 憲一
河川管理課長 山田 和弘

大渡ダム管理所

電話 0889-32-2120(代表)

管理所長 吉岡 修一
○建設専門官 重成 弘紀